



ようこそ！洞爺湖有珠山ジオパークへ！！

私たちが暮らす自然豊かなこの町は、2009年に世界認定を受けた「洞爺湖有珠山ジオパーク」です。

火山活動によってできた洞爺湖、有珠山、昭和新山はもちろん、豊浦町の礼文華海岸や伊達市大滝区の三階滝も、はるか昔の火山活動を今に伝える貴重なポイント。ここは、生きている地球と生命のつながりを感じることでできる地域なのです！

この『ジオパーク通信』では、洞爺湖有珠山ジオパークについて、その成り立ちや、見どころ・楽しみどころ、最新のジオパーク情報をお知らせしていきます。

Q. ジオパークって何？

A. 「地球と生命のつながりが学べる、貴重な地域」のこと。山や湖、海岸などの風景は、何万年・何億年という長い時間をかけて作られてきたものです。豊かな森や動物、私たち人間の暮らしも、その中で育まれてきました。ジオパークは、大地の成り立ちがわかる場所を守りながら、その魅力をPRして地域活性化につなげようという活動している地域です。

ジオパーク Q&A

伊達市・豊浦町・壮瞥町・洞爺湖町の4市町全域が洞爺湖有珠山ジオパークとして認定されています。



Q. 洞爺湖有珠山地域の、どこがすごいの？

A. 洞爺湖有珠山地域には数々の見どころがあり、散策路や学習施設が整備されているので、噴火や防災についての学習ができます。自然を学び楽しむガイドツアーがあること、また、温泉・野菜・果物・魚介類などの「大地の恵み」が豊富で、火山と人間が共生している世界でもめずらしい地域である！と、高く評価されています。



金比羅災害遺構散策路（洞爺湖町）



昭和新山（壮瞥町）



カムイチャシ（豊浦町）



有珠善光寺（伊達市）